

登録コード	E8982100	開講年度	2026			
授業科目	家庭科教育ゼミナール				担当教員	山岸 明浩
英文授業名	Seminar of the home economics education cours				副担当	沖嶋 直子
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	金曜・2時限	対象学生
講義室	共通教育211 演習室		授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】
	26Eカリ, 25Eカリ, 24Eカリ, 23Eカリ, 22Eカリ, 21Eカリ, 20Eカリ					
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				⇔	・大学における知的活動に自主的かつ積極的に取り組むことができるようになる。 ・自ら課題を設定し, 課題に関する資料や文献の収集・分析ができるようになる。 ・自らの主張や意見等を論理的にかつ的確に他人に伝えることができるようになる。
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				⇔	家庭科教育コースの教育内容全般に対する理解を深める。また, 大学生活を有意義に送り, 自主的・積極的に学習に取り組むための基礎を培う。さらに, 図書館の利用法や情報収集の方法を学ぶ。
(2)授業で学べる「テーマ」	環境共生、健康長寿					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	大学生生活の心構えや授業履修の方法、キャンパス内の主な施設などに関してガイダンスを行う。大学における学習に関して多角的にアプローチし、論理的な思考能力を高める。なお、家庭科教育コースにおける内容紹介については、長野キャンパスにおいて紹介する。 本授業は、男女共同参画に関する内容を含む。					
(5)授業計画	＊第1回から第15回の内容は、順序を入れ替えることがある。 また、授業はオンラインで行うこともある。 第1回 オリエンテーション、グローバルガイダンス 第2回 情報セキュリティガイダンス (eALPS) 第3回 こころの健康・大学生生活のリスク対策 (eALPS) 第4回 新入生図書館利用ガイダンス 第5回 家庭科教育コースの内容紹介 全体説明, 施設見学 第6回 家庭科教育コースの内容紹介 1 食物 (沖嶋) 第7回 家庭科教育コースの内容紹介 2 住居 (山岸) 第8回 家庭科教育コースの内容紹介 3 家族 (鄭) 第9回 レポートおよび論文の書き方 第10回 課題に関する調査 (グループ活動1) 第11回 課題に関する調査 (グループ活動2) 第12回 調査内容についての発表 (その1) 第13回 調査内容についての発表 (その2) 第14回 内容紹介のまとめ 第15回 まとめ、授業アンケートの実施					
(6)成績評価の方法	・受講態度および討論への参加状況 (20%) とレポートの内容 (80%) から、総合的に評価する。評価方法の詳細は各授業時に説明する。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。					
(7)成績評価の基準	課題に関する調査内容、家庭科教育コースの教育内容とまとめに関するレポートは、調査内容にあった情報収集の適性やデータの信頼性、論理展開や課題意識の独創性などの観点から評価する。 評価の観点は、①設定の妥当性、②課題背景の把握、③先行研究成果の収集と把握、④オリジナルな考え方の提案、⑤教員を感心させる独創性とする。これらの観点の5つを満たしていれば、「卓越している」。4つならば「かなり上にある」。3つならば「やや上にある」。2つならば「水準にある」とする。					
(8)事前事後学習の内容	毎回授業内容にかかわる発問をするので、事前学習と受講後の事後学習に取り組み、講義に臨むこと。 この授業は90時間の学修を必要とする内容である。従って、60時間以上の時間外学習が必要となる。					
(9)履修上の注意	あらかじめ家庭科教育に関連する資料に目を通しておく。授業の際に発表する課題のみならず、関連する書籍を読み、情報検索、収集するなどして自主的に学習すること。 本科目は、家庭科教育コース所属1年生を対象とした卒業要件科目です。					
(10)質問、相談への対応及び連絡先	質問、相談は主にメールで応じる。 山岸明浩 yamaaki@shinshu-u.ac.jp TEL026-238-4187 研究室直通					
【教科書】	指定しない。					
【参考文献】	授業時に紹介する。					